

随意契約理由書

神戸市

件名	資源リサイクルセンターNo.2アルミ缶プレス機シリンダー整備
契約業者名	川崎重工業株式会社 関西支社
随意契約の理由	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当
<p>随意契約の相手方を選定した理由</p> <p>資源リサイクルセンターは、神戸市内でゴミ袋収集された空き缶・空きびん・ペットボトルの資源ゴミをスチール缶・アルミ缶・無色びん・茶色びん・その他色びん・ペットボトルに選別し、再生資源としてリサイクルをするための施設である。その処理工程は選別設備、搬送設備及びプレス機等の機器により構成されており、各機器が連動して処理を行うため、一部の機器がトラブルを起こすだけでシステム全体が停止し処理が行えなくなる。また、機器単体の運転調整を変更した場合でも、以降の処理工程で資源物の回収率、純度、残渣発生及び処理能力等システム全体に影響を与える。</p> <p>本業務は、資源ゴミから選別されたアルミ缶を圧縮形成し、減容化を行うプレス機においてシリンダーが損傷し、プレス機の機能が発揮できず、ゴミ処理に影響が出ていることからシリンダーの整備を行うものである。</p> <p>整備にあたり、機器の使用に応じた材料の選定に加え、機器の精密な運転調整を行う必要がある。また当該機器はプラント設備一連の機器であることから、総合的な運転調整を必要とする。そのため、システム全体を理解し、機器の運転調整ができる技術及び特殊部品の調達ができることが求められる。これらの作業に対応可能なのは、上記設備を独自に設計・製作・設置し、構造および仕様に関する固有の技術を有する上記業者のみであり、他の業者による履行は困難である。</p> <p>以上の理由により、本件は地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当すると判断し、当該業者との随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	環境局施設課 施設担当 (電話595-6163 内線955-3613)